

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成28/10/03
研究期間	平成30/03/31 まで
研究の名称	閉塞性大腸癌の治療方法と成績(多施設共同、後方視的研究)
研究対象	2014年に閉塞性大腸癌に対して手術治療を受けた症例
対象材料	診療記録
対象期間	2014年 1月～ 2014年 12月
研究の目的意義	閉塞性大腸癌の古典的な治療法は緊急手術あるいは準緊急手術であるが、近年は大腸ステントやイレウス管による腸管ドレナージ治療を行った後に待機手術する方法もしばしば行われる。本研究の目的は多施設での閉塞性大腸癌の治療方法と成績を後方視的に検討することである。
方法	大阪大学消化器外科共同研究会に属する施設で、2014年に閉塞性大腸癌に対して治療を受けた症例の臨床病理学情報を後方視的に収集し、治療方法と成績を検討する。症例の個人情報には匿名化し事務局に収集し、解析する。また施設の閉塞性大腸癌の治療方針について施設担当医師へのアンケート調査を行う。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 森田俊治 TEL 06-6843-0101